

反対討論（渡辺俊夫）

受益者負担金の収入未済額
1億4928万円余、前年比

●平成19年度下水道事業
特別会計歳入歳出決算
認定



テレビカメラが導入された議場

1534万円余増大している。一般会計からの繰入金と村債の合計が、収入の67・9%を占めており、前年対比6・4%の増加です。また、支出の公債費率は、87・1%を占めており、前年対比0・

1%増加していて、一向に財政健全化が図られておらず、事業としては破綻状態のままです。長期的な視野に立っての対策を早急に講ずるべきです。

●平成19年度農業集落排水
事業特別会計歳入歳出決算
認定

反対討論（渡辺俊夫）

繰入金が収入の約3分の2を占めている。一方支出の公債費率は、75・9%を占めていて、前年対比4・1%増加している。使用料及び手数料は、ともに減少になっている。長期的な視野に立っての対策を早急に講ずるべきです。

賛成討論（柏原孝至）

白馬村全域で公共下水道整備が進むなか、各末端の小さな集落は、資金不足のために水洗化を望めない状態になっています。行政の公平の観点からも、この農業集落排水事業特別会計への繰入金は、適正と考えます。

●平成19年度下水道事業会計
決算認定

反対討論（渡辺俊夫）

5434万円余の膨大な未収金は、前年比160万円余増加であり、昨年に引き続き147万円余の巨額不納欠損金を計上している。事業としては、破綻状態といえるなか、営業収益は減少のままです。長期的な視野に立っての対策を早急に講ずるべきです。

●北アルプス広域連合が白馬村飯森地区に計画中的
ごみ処理施設の建設につ
いての住民投票に関する
条例の制定

賛成討論（渡辺俊夫）

早急なる決断をするべきではないかと思えます。投票以外に住民の合意形成はあり得ません。

●新ごみ処理施設建設の賛
否を問う住民投票条例制
定の陳情

賛成討論（渡辺俊夫）

早急に決断して、住民の合意形成を行うべきで、その手法としては投票以外にはないと考えます。

●北アルプス広域連合が計画している新ごみ処理施設建設計画の3巡目の住民説明会の開催を求める
陳情

賛成討論（渡辺俊夫）

住民があらゆる機会、相当な時間を通して議論を尽くすべきだと考えます。

反対討論（池田和良）

過去二回説明会が開催されたが、人は集まりませんでした。必要なところは場所々々で考えていただき、三巡目の説明会に関しては必要がないと思います。